

ここ施第 518 号
平成 30 年 6 月 25 日

各教育・保育施設設置者 様
施設長 様

横浜市こども青少年局 保育・教育運営課長
こども施設整備課長

施設敷地内のブロック塀等の設置状況調査について（依頼）

日頃より、本市の保育行政にご協力いただきありがとうございます。

先日、大阪府北部を震源とする地震に際し、小学校のブロック塀が倒壊する事故が発生しました。

横浜市内の保育施設等においても、ブロック塀や門柱などが地震で倒壊し被害を及ぼす恐れのあるものを対象に、その所在及び現在の状況を把握したいと思っております。つきましては標記調査への協力をお願いいたします。

なお、本調査により、該当危険箇所を発見した場合は、必要に応じて安全対策に取り組んでくださいますようお願いいたします。

1 調査対象施設

横浜市内の認可保育所、幼保連携型認定こども園、小規模保育事業、家庭的保育事業及び事業所内保育事業 **※すべての施設が調査対象ですので、必ず回答してください。**

2 調査対象

調査対象施設の敷地内にある、高さが 1.2m を超える塀（ただし、フェンスは除く）や門柱、その他の地震等により倒れる可能性のあるもの

3 調査内容

- (1) 調査対象となる建造物の有無と構造種別
- (2) 設置状況（控壁の有無、劣化の状況など）
- (3) 1.2m を超えるその他の建造物について（例：掲示板、旗の支柱など）

4 回答方法

「別紙 1 調査ページへのアクセス方法及び回答手順」（裏面）を参照して、必要項目を入力し回答をお願いします。あわせて、調査対象となる建造物が「有」の場合は、該当箇所の写真についてもご提出ください。

5 調査期限

平成 30 年 6 月 29 日（金）まで

期限が短く恐縮ですが、早急な確認が必要ですので、ご協力をお願いします。

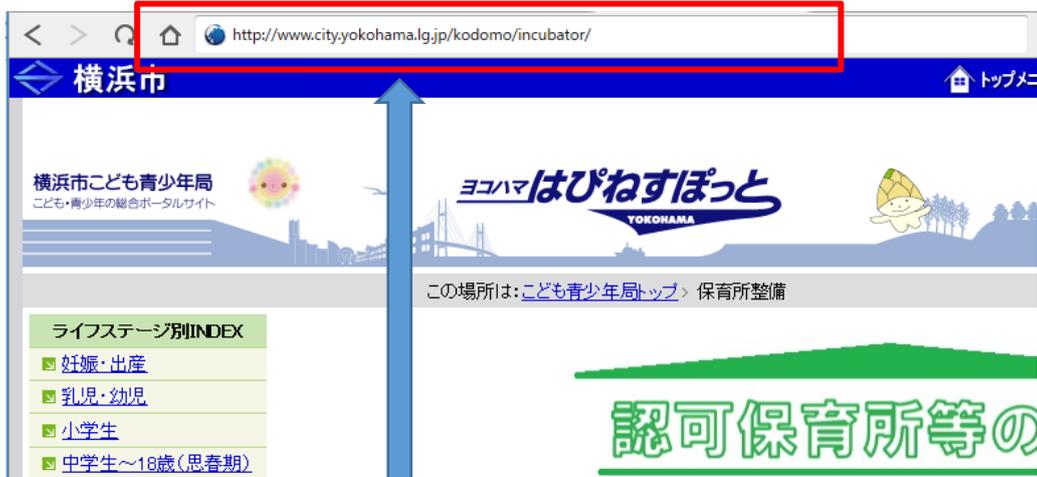
6 その他

今回の調査対象物以外においても、地震発生時に倒壊等によって被害が想定されるもの（例：倉庫、ロッカー、物入等）がある場合は、適宜安全性を確保するための措置（人が立ち入れないような囲いや注意喚起の案内など）を行ってください。

担当：保育・教育運営課 TEL 671-3564
こども施設整備課 TEL 671-4146

別紙1 調査ページへのアクセス方法及び回答手順

手順1 横浜市こども青少年局の保育所整備のページを開きます。



手順2 上記アドレスバーに表示された URL の後ろの「/」の次にアンダーライン部分の文字を半角小文字で追加入力します。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kodomo/incubator/heichousa.html>

手順3 中央に「施設敷地内のブロック塀等の設置状況調査（回答）」の文字が表示された画面が出ますので、その文字をマウスでクリックします。

手順4 次のページが表示されましたら、必要項目について「入力」又は「選択」します。



施設敷地内のブロック塀等の設置状況調査

回答内容の入力

操作方法のご説明

下記の入力フォームに必要事項を入力した後、「回答内容確認」ボタンを押してください。
必須 マークがある項目は、必ず入力してください。
また、機種依存文字は使用しないでください。機種依存文字が入力されている場合はエラーになります。
途中で入力した内容を一時保存したい場合、「回答一時保存確認」ボタンを押してください。
ただし、選択した添付ファイルに関しては一時保存されません。

施設名 64文字以下で入力してください。

手順5 最後の項目まで入力が終わりましたら、「回答内容確認」ボタンをマウスで押します。

(記載内容が不足している場合、該当項目が赤く表示されますので、適宜修正してください)

手順6 回答内容が正しいことを確認し、「送信」ボタンをマウスで押します。

ボタンを押すと「送信完了しました。」画面に切り替わりますので、調査は終了です。

なお、送信完了の表示に加え、「到達番号」及び「問合せ番号」等の表示が出ますが、特に控える必要はありません。